



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 フランスベッドホールディングス株式会社

コード番号 7840 URL <https://francebed-hd.co.jp>

代表者 （役職名）代表取締役会長兼社長 （氏名）池田 茂

問合せ先責任者 （役職名）取締役経理／総務グループ担当 （氏名）長田 明彦

TEL 03-6741-5501

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	14,362	△3.0	781	△24.1	791	△23.7	477	△26.9
2025年3月期第1四半期	14,815	6.0	1,031	3.9	1,038	3.0	653	5.9

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 354百万円（△34.8％） 2025年3月期第1四半期 544百万円（0.1％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	14.13	13.70
2025年3月期第1四半期	18.92	18.39

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期第1四半期	67,984	38,667	56.8	1,158.65
2025年3月期	70,888	40,607	57.2	1,175.06

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 38,667百万円 2025年3月期 40,607百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	17.00	—	23.00	40.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	17.00	—	24.00	41.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	62,300	2.8	4,750	1.1	4,750	1.3	3,050	3.5	88.25

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	34,747,500株	2025年3月期	34,747,500株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	1,374,790株	2025年3月期	189,920株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	33,767,690株	2025年3月期1Q	34,537,561株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間（以下「当期」という。）におけるわが国経済は、企業収益や所得環境が改善したことから緩やかな回復基調となりました。一方で、物価上昇の継続による個人消費の停滞や、米国の通商政策の動向などにより、依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは、2024年4月から3カ年にわたる中期経営計画を策定し、引き続き経営資源をシルバービジネスに重点投入することで事業を深化させるとともに、持続可能な社会の実現に向けたサステナブルな経営を通じて、企業価値の創出に取り組んでおります。

当期におきましては、主力事業である福祉用具貸与事業が、拡大を続ける市場環境を背景に堅調に推移し、着実な伸長を見せました。また、ホテル向け物件取引につきましても、旺盛な設備投資需要に支えられ、好調に推移いたしました。一方で、病院・高齢者施設向け取引につきましても、物価高騰の影響による設備投資の慎重姿勢が見られ、受注の後ろ倒しが顕著となりました。さらに、インテリア健康事業につきましても、新設住宅着工戸数が3か月連続で前年同月比大幅に減少したことに加え、耐久消費財への消費マインドの低下による家具店への来店客数減少も重なり、低調な推移となりました。

以上の結果、当社グループの経営成績は、売上高は14,362百万円（前年同四半期比3.0%減）、営業利益は781百万円（前年同四半期比24.1%減）、経常利益は791百万円（前年同四半期比23.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は477百万円（前年同四半期比26.9%減）となりました。

なお、前第1四半期連結会計期間より、連結子会社である㈱ホームケアサービス山口の決算日を10月31日から3月31日に変更し連結決算日と同一としております。この決算期変更に伴い、前第1四半期連結会計期間における当該連結子会社の会計期間は2024年2月1日から2024年6月30日までの5か月となっており、決算期変更に伴う影響額は四半期連結損益計算書を通じて調整しております。

当該連結子会社の2024年2月1日から2024年3月31日までの売上高は415百万円、営業利益は71百万円、経常利益は73百万円、税金等調整前四半期純利益は72百万円であり、この影響を除いた当社グループの前年同四半期比は、売上高は38百万円減収（前年同四半期比0.2%減）、営業利益は177百万円減益（前年同四半期比18.5%減）、経常利益は173百万円減益（前年同四半期比18.0%減）となります。

各セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

① メディカルサービス事業

主力の福祉用具貸与事業においては、団塊の世代が75歳以上となり後期高齢者人口が増加する中、介護保険下における中重度者となりうる高齢者の方々の在宅介護需要に応えるべく、軽度者（要支援・要介護1）へのベッド貸出を増加させるとともに、継続的なレンタル契約拡大に向けた営業員の採用や配送車両の増強をおこなってまいりました。また、注力している顧客譲受の取り組みにより、多くの契約承継を着実に遂行し、レンタル売上の拡大に寄与しました。福祉用具貸与事業者向けの卸取引では、卸専用ベッド「RaKuDa」の販売促進を継続し、新規販路開拓に成果を上げております。

病院・高齢者施設向け取引に関しましては、前述のとおり当期の受注件数は計画を下回りましたが、第2四半期以降の受注件数は例年並みのペースで獲得できており、回復基調にあります。

リネンサプライ事業においては、コロナ禍以降の衛生意識の高まりを背景に需要が拡大しており、これに対応するため、本年4月に静岡県に新たなリネン工場を開設するなど、需要の取り込みに向けた設備投資を実施いたしました。

以上の結果、メディカルサービス事業の売上高は9,608百万円（前年同四半期比3.2%減）、経常利益は643百万円（前年同四半期比22.3%減）となりました。

なお、前述の連結子会社の決算期変更に伴う影響を除いた前年同四半期比は、売上高は92百万円増収（前年同四半期比0.9%増）、経常利益は112百万円減益（前年同四半期比14.8%減）となります。

② インテリア健康事業

インテリア健康事業においては、国内の家具店の減少が続く中、全国33箇所の自社ショールームを中心に、「毎日キレイが続く」というコンセプトのもと、上部の詰め物が水洗い可能な新商品「ボディコンディショニングマットレス」や、基幹商品「ライフトリートメント」シリーズから、清潔さと心地よさを両立させ、癒し時間に寄り添う新商品「LTクッション」などの付加価値の高い商品の販売に注力いたしました。前記のとおり、苦戦を強いられております。

ホテル向け販売等においては、本年6月までの訪日外国人が2,000万人を超え、ホテルへの設備投資が活発化する中、ベッドや家具などの販売が好調に推移しました。

以上の結果、インテリア健康事業の売上高は4,625百万円（前年同四半期比2.6%減）、経常利益は175百万円（前年同四半期比19.1%減）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）と比較して2,904百万円減少し67,984百万円となりました。流動資産は前期末と比較して2,751百万円減少し35,732百万円となりました。主な要因として、増加については、棚卸資産335百万円などであり、減少については、売上債権1,147百万円、有価証券2,000百万円などがあります。固定資産は前期末と比較して149百万円減少し32,214百万円となりました。主な要因は、有形及び無形固定資産の取得及び償却、投資その他の資産に含まれる繰延税金資産の減少などによるものであります。

（負債）

負債は、前期末と比較して964百万円減少し29,317百万円となりました。主な要因は、未払費用1,658百万円などの増加に対し、仕入債務605百万円、未払法人税等1,577百万円などの減少によるものであります。

（純資産）

純資産は、前期末と比較して1,939百万円減少し38,667百万円となりました。主な要因として、増加については、親会社株主に帰属する四半期純利益477百万円などであり、減少については、剰余金の配当794百万円、自己株式の取得1,500百万円などによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、前期末の57.2%から56.8%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月15日付「2025年3月期決算短信」にて公表した業績予想につきましては変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,223	7,200
受取手形、売掛金及び契約資産	9,640	8,344
電子記録債権	1,161	1,310
有価証券	10,000	8,000
商品及び製品	6,517	6,748
仕掛品	454	435
原材料及び貯蔵品	2,315	2,438
その他	1,173	1,256
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	38,483	35,732
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,914	6,915
その他（純額）	13,707	13,964
有形固定資産合計	20,621	20,879
無形固定資産		
のれん	457	398
その他	844	776
無形固定資産合計	1,301	1,175
投資その他の資産	10,440	10,158
固定資産合計	32,363	32,214
繰延資産	41	38
資産合計	70,888	67,984
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,666	2,235
電子記録債務	2,018	1,843
短期借入金	1,540	1,540
1年内返済予定の長期借入金	290	290
未払法人税等	1,677	100
賞与引当金	1,642	815
その他の引当金	15	4
資産除去債務	14	14
その他	5,680	7,596
流動負債合計	15,546	14,439
固定負債		
社債	1,500	1,500
転換社債型新株予約権付社債	5,039	5,037
長期借入金	4,520	4,475
引当金	99	95
退職給付に係る負債	405	411
資産除去債務	361	362
その他	2,808	2,996
固定負債合計	14,734	14,877
負債合計	30,281	29,317

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,000	3,000
利益剰余金	35,418	35,100
自己株式	△205	△1,705
株主資本合計	38,213	36,395
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△33	△30
繰延ヘッジ損益	△10	△19
退職給付に係る調整累計額	2,437	2,320
その他の包括利益累計額合計	2,393	2,271
純資産合計	40,607	38,667
負債純資産合計	70,888	67,984

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	14,815	14,362
売上原価	6,766	6,295
売上総利益	8,049	8,066
販売費及び一般管理費	7,018	7,284
営業利益	1,031	781
営業外収益		
受取利息	3	14
受取配当金	3	3
持分法による投資利益	5	—
その他	28	24
営業外収益合計	39	42
営業外費用		
支払利息	20	18
その他	11	15
営業外費用合計	32	33
経常利益	1,038	791
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産売却損	1	—
固定資産除却損	4	1
特別損失合計	5	1
税金等調整前四半期純利益	1,032	789
法人税、住民税及び事業税	70	53
法人税等調整額	308	258
法人税等合計	378	311
四半期純利益	653	477
親会社株主に帰属する四半期純利益	653	477

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	653	477
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7	2
繰延ヘッジ損益	14	△8
退職給付に係る調整額	△115	△116
その他の包括利益合計	△108	△122
四半期包括利益	544	354
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	544	354
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	メディカル サービス	インテリア 健康	計				
売上高							
外部顧客への売上 高	9,931	4,752	14,684	131	14,815	—	14,815
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	1	43	44	2	47	△47	—
計	9,932	4,796	14,729	134	14,863	△47	14,815
セグメント利益又は 損失（△）	829	216	1,046	1	1,047	△9	1,038

当第1四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	メディカル サービス	インテリア 健康	計				
売上高							
外部顧客への売上 高	9,608	4,625	14,233	128	14,362	—	14,362
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	1	52	53	3	56	△56	—
計	9,610	4,677	14,287	131	14,418	△56	14,362
セグメント利益又は 損失（△）	643	175	819	0	820	△29	791

（注）1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等の事業を含んでおります。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失（△）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
セグメント間取引消去	349	354
全社収益及び費用※	△359	△383
合計	△9	△29

※ 全社収益及び費用は、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社に係る収益及び費用であります。

3. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2025年5月15日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,184,800株を取得いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が1,499百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において、自己株式が1,705百万円となっております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	1,309百万円	1,269百万円
のれんの償却額	58百万円	58百万円